

オンチップデバッグエミュレータE1の V850ファミリMCUサポート開始のお知らせ

V850ファミリMCUを搭載したシステム開発にオンチップデバッグエミュレータ E1を使用できます。

E1の詳細は次のURLで参照ください (2月4日から公開予定) :

<https://www.renesas.com/e1>

1. 内容

V850ファミリの以下のCPUコアを搭載したシステムを、E1でデバッグできるようになりました。

- V850E1
- V850ES
- V850E2M

このデバッグには、統合開発プラットフォームCubeSuiteを使用します。
必要なソフトウェアツール製品の詳細は2項を参照ください。

2. ソフトウェアツール製品

統合開発プラットフォームCubeSuite V.1.40以降

パッケージ内容 : 統合開発環境、コンパイラ、アセンブラ、デバッガなど、
コーディングから書き込みに必要なソフトウェアツール
製品がすべて入っています。

ホスト : IBM PC/AT互換機

32ビット版Windows(R) XP、32ビット版Windows Vista(R)、
32ビット版および64ビット版Windows(R) 7

詳細は以下のURLで参照ください :

<https://www.renesas.com/cs+>

すでにCubeSuite V.1.40以降を購入している場合はそれを使用できます。
購入していない場合は、フリーツールを使用可能です。
フリーツール版CubeSuiteの入手方法は4項を参照ください。

3. V850ファミリMCU搭載システムデバッグ時の主な仕様

(1) 主なデバッグ機能

- ソフトウェアブレークおよびハードウェアブレーク
- RUN中のメモリ読み込み (RRM)
- RUN中のメモリ書き込み (DMM)
- パフォーマンス計測

(2) ユーザインタフェース

2.54 mmピッチ 14ピンコネクタ

別売の14ピン/16ピン変換アダプタQB-F14T16-01(開発中)を使用することで、オンチップデバッグエミュレータMINICUBE2用に設計された16ピンコネクタ使用のボードにE1エミュレータを接続することが可能です。

(3) 接続方式

- V850E1およびV850ES使用時：JTAG、UARTまたはCSI
- V850E2M使用時：Nexus

(4) フラッシュプログラミング

CubeSuiteの書き込み機能を使用

4. フリーツール版CubeSuite の入手方法

オンラインダウンロードできます。

以下のURLのダウンロードサイトからCubeSuite V.1.40以降をダウンロードしてください。(2月4日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

5. E1の新規購入方法

最寄りのルネサス販売または特約店へご注文の際には、以下の情報をご連絡ください。

製品型名: E1

発注型名: R0E000010KCE00

価格は、最寄りのルネサスの営業部門または特約店にお問い合わせください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

